

ことしの仕事

町の家計簿



令和3年4月

七ヶ宿町

「ことしの仕事・町の家計簿」発行にあたり

令和3年度における本町の財政状況は、一般会計の総額が24億1,000万円、特別会計の総額が8億7,570万円となり、前年並みの予算規模となりました。歳入では自主財源である地方税が減少傾向となっており、歳出では人件費や公債費、物件費や補助費等が前年と比較し増加していることから、将来を見据え安定的かつ堅実な財政運営が求められます。

国の地方財政対策は、地方交付税の総額が前年比9,000億円増の17兆4,000億円の予算が確保され、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による地方税等の減収分への財源措置として、臨時財政対策債（市町村が発行する公債）の発行が見込まれています。

このような中でも、町民サービスの質を低下させず、町民生活や地域経済を支援する取組について、社会変化を的確に捉え、まちづくりの指針となる第6次長期総合計画を基に、「小さくても持続可能な町づくり」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

令和3年度の主な施策として、健康づくりや衛生対策、福祉対策など従来どおり進めるほか、若者定住化に向けた地域担い手づくり支援住宅の建設や保育料、学校給食費無償化を継続するとともに、関保育所の改築に向けた基本設計の策定、南蔵王エリア散策路の整備を行い、南蔵王やまびこの森キャンプ場とともに、町の魅力を高め更なる交流人口の拡大を目指します。また、農地整備や有害鳥獣による農作物等の被害防止対策、適切な森林整備を行い、農林業の振興を図ります。

「ことしの仕事・町の家計簿」として、町民のみなさんに令和3年度に町が取り組む仕事や財政状況をまとめました。第6次長期総合計画の5つの柱（①安心づくり②仕事づくり③人づくり④環境づくり⑤つながりづくり）を横断的に捉え、慣例にとらわれない新しい視点から事業を推進していきます。

この家計簿は、事業を抽出していますので、事業費の合計が予算額と一致するものではありません。また、大規模な災害が起きた場合など、年度途中での町の仕事に変更になることもあります。ご理解をお願いいたします。

町民のみなさんに町の仕事や財政に対する関心を高めていただくため、家計簿をまとめたのでご覧ください。

令和3年4月

七ヶ宿町長 小 関 幸 一

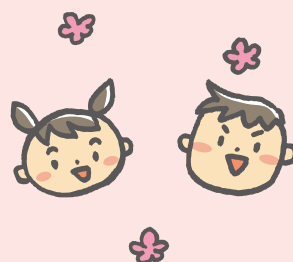
1

安心づくり

誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり



- 移住・定住
- 子育て環境
- 保健・医療
- 高齢者福祉
- 障がい者福祉



移住定住支援センター事業

1,400万円

担当課：ふるさと振興課



移住定住支援センター（セブ宿くらし研究所）を拠点に移住相談や仕事、住まいなどの情報提供を行い、町への移住定住に繋がります。

他にも地域資源を活用した交流体験事業を通して町の魅力を発信したり、町の暮らしを体験できるお試し住宅の貸し出しも行います。

■財源は町の負担金です

住み心地アピール事業

785万円

担当課：ふるさと振興課



町の子育て制度や住宅制度など特色ある移住定住支援策、豊かな自然を体験する交流事業などを、年間を通して新聞や雑誌、ラジオ放送でPRし、町の知名度アップを図ります。

■主な経費

プロモーション事業

■財源は県と町の負担金です

統計調査事業

59万円

担当課：ふるさと振興課

今年度の統計調査は、経済センサスー活動調査です。

また、統計調査員確保対策事業を実施します。

■主な経費

調査費用等

■財源は県と町の負担金です



経済センサス 活動調査

いきいき女性委員会

11万円

担当課：ふるさと振興課



女性ならではのアイデアを取り入れ、女性が活躍するまちづくりの実現に向け、委員会を開催します。令和2年度は、第6次長期総合計画とふるさと創生総合戦略に関する意見交換を行いました。

■主な経費

いきいき女性委員会委員報酬等

■財源は町の負担金です

若者定住支援事業

862万円

担当課：町民税務課

若者の出会いから結婚につながる環境創出のための婚活支援事業及び結婚新生活応援金助成事業を行います。

また、町内定住を促すための通勤者応援事業、将来の地域のリーダー育成のための応援事業を行います。

■主な経費

婚活支援事業	330万円
結婚新生活応援事業	50万円
通勤者応援事業	116万円
次世代リーダー育成事業	156万円
民間賃貸住宅家賃助成事業	210万円

■財源は町の負担金です

国民健康保険事業

1億8,300万円

担当課：町民税務課

国保は、病気やケガをしたときに安心して医療機関を受診できるように、加入者がお金（保険税）を出し合い医療費の負担を支え合う制度です。

宮城県と市町村が運営を担っており、町は県と連携して安定した国保運営に努め、保険税の賦課・徴収や保険証の発行を実施します。

また、保健事業としてジェネリック医薬品の利用促進、特定健診と保健指導により、医療費適正化対策と生活習慣病予防・栄養指導の周知・促進を引き続き行います。

■主な経費

保険給付費（医療機関等に支払う費用）

1億2,742万円

国民健康保険事業納入金

（県に納める負担金）

3,934万円

■財源は保険税と県と町の負担金です

戸籍・住民票等に関する事務

1,152万円

担当課：町民税務課

戸籍・住民票・印鑑証明などの届出、申請の受付や発行業務に要する経費です。

戸籍や住民基本台帳等はコンピュータ化しており、それに伴う経費となっています。

住民票を有する全ての人にマイナンバー（個人番号）があり、行政手続き等でのマイナンバーの利用が可能となっています。

■主な経費

戸籍システムに関する経費	716万円
住基システム・住基ネットシステムに関する経費	387万円
個人番号カードの交付に関する経費	49万円

■財源は国と町の負担金です



後期高齢者医療制度

5,194万円

担当課：町民税務課

75歳以上の方・65歳以上で一定の障がいのある方が被保険者です。宮城県後期高齢者医療広域連合が主体となって運営し、町は保険料の徴収や保険証の交付などを行っています。

特定健診は町が委託を受けて行い、一人でも多くの方が受診されるよう、広報・啓発に努めます。

■主な経費

後期高齢者医療広域連合納付金

（保険料）

2,210万円

後期高齢者医療広域連合市町村負担金

（療養給付費）

2,984万円

■財源は保険料と町の負担金です

介護保険事業

2億8,400万円 担当課：町民税務課

介護保険制度は、介護への不安や負担を軽減するために、社会全体で支え合う社会保険制度の1つです。

介護や支援が必要になった人が、保健・医療・福祉にわたるサービスから適切なサービスを選択して利用することにより、住み慣れた地域で安心して生活できることを目的として事業を運営しています。

介護認定者は年々増加傾向にあり、財政の負担は大きなものとなっています。

介護予防事業を活用し、健康寿命を延ばしましょう。

■主な経費

保険給付費	2億5,782万円
地域支援事業	2,033万円
その他	585万円

■財源は保険料・国・県・町の負担金です

医療費助成制度の充実

748万円

担当課：町民税務課

医療機関で受診した診療費を助成し、幅広い対象者への早期治療を行い福祉の増進を図ります。

■主な経費

子ども医療費助成費	434万円
心身障がい者医療費助成費	301万円
母子・父子医療費助成費	13万円

■財源は県と町の負担金です

児童手当

1,282万円

担当課：町民税務課

児童手当制度は、児童を養育している家庭の生活安定と、次世代の社会を担う児童の健全な育成を目的としています。

支給額は、中学校修了までの児童を養育している方へ、児童1名につき10,000円または15,000円を支給します。

■財源は国と県と町の負担金です

ごみ処理対策事業

1,988万円

担当課：町民税務課

町内から排出されるごみ等を処理場まで収集運搬し、仙南地域広域行政事務組合の仙南クリーンセンターや、仙南リサイクルセンターで処理されます。

また、生ごみの減量を図るために生ごみ処理機の助成を行います。

■主な経費

一般廃棄物収集運搬業務	693万円
生ごみ処理機購入補助金	3万円
仙南地域広域行政事務組合負担金	1,292万円

■財源は町の負担金です

子育て支援事業

330万円

担当課：町民税務課・健康福祉課

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、子どもが生まれたとき、小・中・高校入学時に"子育て応援支援金"を支給（町内在住1年から町商品券を贈呈）します。

また、紙おむつ購入費の一部として"子育て助成金"を支給します。

■主な経費

子育て応援支援金	280万円
子育て助成金	48万円
出産祝い金	2万円

■財源は町の負担金です



新型コロナウイルス感染症対策事業

2,687万円

担当課：総務課ほか

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、町民へのワクチン接種や感染対策のため必要となる資材等の購入、町営バスや学校施設等における感染予防対策など、必要な取り組みを行います。

■主な経費

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1,184万円

感染防止対策事業 850万円

リモート会議等対策事業 196万円

学校保健特別対策事業 160万円

町営バスウイルス対策事業 100万円

■財源は国と町の負担金です

大人の各種検診（健診）事業

1,047万円

担当課：健康福祉課



病気の早期発見・早期治療および生活習慣の状態を知るきっかけとして、30代からの特定健診・各種がん検診（胃・子宮・乳・大腸・前立腺）や骨粗しょう症検診、脳ドック、20代人間ドック、歯周病検診を実施しています。受診料金は無料です。

■主な経費

各種検診（健診）事業 1,047万円

■財源は県と町の負担金です

お年寄りの暮らしを応援する事業

1,400万円

担当課：健康福祉課

【地域包括支援センター】

地域における介護相談の最初の窓口です。

高齢者が住み慣れた自宅や地域で生活できるように、必要な介護サービスや日常生活支援などの様々な相談を受けています。

【居宅介護支援センター】

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人や家族の希望等にそってケアプランを作成したり、さまざまな介護サービスの連絡・調整などを行います。

【高齢者生活福祉センターの管理委託】

高齢者生活福祉センターの管理運営を、七ヶ宿町社会福祉協議会に委託しています。

- ・デイサービス部門
- ・居住部門の管理
- ・配食サービス



■主な経費

介護サービス事業 1,400万円

■財源は町の負担金です

予防接種事業

398万円

担当課：健康福祉課

子どもの任意予防接種と高齢者の予防接種費用の全額または一部を助成します。

■主な予防接種

インフルエンザ予防接種
風しん抗体検査・予防接種
造血幹細胞 移植後ワクチン再接種

■主な経費

各種予防接種費用 363万円
接種費用助成 35万円

■財源は町の負担金です



お母さんと子どもの健診等事業

142万円

担当課：健康福祉課

健やかな妊娠期を過ごすことが出来るように、妊婦の健診費用と受診にかかる交通費を助成します。また、産婦健診や乳幼児の健康診査を行うほか、成長や発達の速度が早い乳児を対象にした健康診査の助成を行います。産後のお母さんが心身のケアを受けられる産後ケア入院事業に対する助成や子育て世代を対象にした情報配信サービスを提供します。

■主な経費

妊婦・産婦健康診査	67万円
乳幼児健康診査	34万円
妊婦健診交通費給付	14万円
妊婦歯科健康診査	2万円
産後ケア入院事業助成	4万円
子育て世代情報配信事業	27万円

■財源は町の負担金です

妊娠出産応援プレゼント事業

13万円

担当課：健康福祉課



「七ヶ宿での子育てを一緒に楽しもう！」という想いから始まった事業です。子育て経験者の実体験をもとに「もらって嬉しい七ヶ宿オリジナルの子育て用品」を、妊娠したとき・出産してからプレゼントします。子育てをするお母さんたちと、あかちゃんを囲みながら楽しくお話できる時間です。また、七ヶ宿での子育てを応援したい「すくすく見守り隊」も、



子育てを楽しめるように楽しく活動しています。

■主な経費

ポッチョンオリジナル母子手帳ケース	3万円
お母さん特製ポッチョンボックス	5万円
出産プレゼント	5万円

■財源は町の負担金です

障がい児・者への地域生活支援事業

213万円

担当課：健康福祉課

障がいのある人が、地域で暮らすためのさまざまな相談や支援（地域生活支援事業・地域生活支援拠点事業）を展開します。

また、障害者手帳交付や各種サービスの利用に関する支援を行います。

日々の生活の中でもしものときに、必要な地域生活支援拠点を整備するための話し合いを、仙南2市7町の『仙南地域障害者自立支援協議会』で行っています。

■主な経費

障がい福祉相談等支援事業	20万円
地域生活支援拠点	5万円
地域生活支援事業	188万円

■財源は国と県と町の負担金です

障がい児・者が地域で十分なサービスを受けるための体制整備支援

162万円

担当課：健康福祉課

地域生活支援拠点の運営など必要なサービスの検討や障がいによる差別をなくすための取り組みを行うために仙南地域自立支援協議会（仙南2市7町で構成）を設置しています。

不安等の心の問題に対して、専門医が個別の相談を行います。（予約制）

■主な経費

地域移行・地域定着支援の給付	12万円
利用計画相談支援の給付	50万円
こころの相談事業	33万円
障がい者団体等への支援	2万円
障がい者地域生活支援センターの運営	65万円

■財源は国と県と町の負担金です

障がい者への自立支援サービス

2,632万円

担当課：健康福祉課

障がいのある人や子どもが、サービスを気軽に受けられ、安心して生活できるように福祉・医療のサービス提供をします。

■主な経費

障がい福祉サービス給付事業

■財源は国と県と町の負担金です

障がい児・者が地域で生活するための就労支援

1,886万円

担当課：健康福祉課

働くための環境整備について本人の意見を取り入れ、一緒に取り組む体制を整備します。

また、障がい者雇用に向けたトレーニング、福祉的就労施設の利用などの支援を行います。

■主な経費

就労支援サービス費用

■財源は国と県と町の負担金です

みんなで介護予防

93万円

担当課：健康福祉課



社会福祉協議会が中心となり、参加者が楽しめる事業や趣味の講座、手芸教室、臨床美術などのイベントを実施します。

まちだよりやチラシでお知らせしますので、みなさまの参加をお待ちしています。

■主な経費

地域支援事業（介護予防事業）

■財源は国と県と町の負担金です

健康づくり事業

141万円

担当課：健康福祉課



日々の生活の乱れは、病気を招くばかりではなく、高齢期の生活の質に大きく影響します。また、医療費や介護保険の費用にも大きな影響を及ぼすことから、保健指導等による生活習慣病や重症化予防、運動や栄養教室などを通して生活習慣改善のきっかけをつくります。

■主な経費

運動教室	62万円
24時間電話健康相談	76万円
栄養改善のための料理教室	3万円

■財源は県と町の負担金です

セケ宿町国民健康保険診療所の運営

9,900万円

担当課：国保診療所

町内で唯一の医療機関です。

近隣の高度医療機関と病診連携を深めながら外来診療を行うとともに、医療サービスの向上を図りながら地域医療を推進していきます。

歯科診療は、東北大学大学院歯科学研究科との協定により、歯科診療及び口腔ケアの充実に努めます。

今後とも、患者に寄り添った信頼される診療所の運営を目指していきます。

■主な経費

人件費	5,551万円
代診医、歯科医等委託業務	880万円
施設維持管理業務	1,670万円
医療機械器具、医薬品、臨床検査委託業務	1,368万円
公債費（借金返済）	238万円

■財源は診療報酬と一部負担金、町負担金です



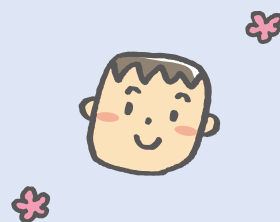
2

仕事づくり

地域資源を活かした産業が活発なまちづくり



- 農林水産業
- 商工業
- 観光・交流



地域おこし協力隊

4,628万円

担当課：ふるさと振興課



都市部の意欲ある人材を積極的に受け入れ、新たな視点や発想で地域の維持・活性化を推進し、安心して生活できる地域づくりを目的として、地域おこし協力隊を導入しています。

最長3年間委嘱し、芸術の里づくりや地域での起業を目指す活動等に取り組みながら七ヶ宿町への定住・定着を図ります。

■主な経費

隊員委託業務 4,069万円

隊員用車両リース 145万円

起業支援補助金 100万円

■財源は国と町の負担金です

地域担い手づくり事業

2,150万円

担当課：ふるさと振興課



シャープ七ヶ宿太陽光発電所の稼働に伴い、事業者から納付される協力金を農林業や担い手の育成等の支援に役立てます。

■主な経費

鳥獣被害対策事業

堆肥の有効活用と有機栽培促進事業

農林業生産者育成事業

チップ加工施設管理事業

賑わいと交流促進事業

次世代リーダー一定住育成助成金支給事業

鹿児島県宇検村友好都市間交流事業

■財源は協力金と町の負担金です

小規模事業者育成指導事業

735万円

担当課：ふるさと振興課

商工業の振興と地域経済の安定を目指し、指導的役割を担う七ヶ宿町商工会が行う経営の改善に関する相談とその指導や地域内経済振興を図るための諸活動に対して事業費の一部を補助します。

○町商工会補助金

■財源は町の負担金です

中小企業振興資金融資事業

2,140万円

担当課：ふるさと振興課

中小企業の育成と経営の合理化を促進するため、運転資金や設備資金を低利で融資しています。また、融資を受けるときに必要な、保証料と借入れ利子分の補助をします。

○中小企業振興資金

上限額：2,000万円

■財源は町の負担金です

七ヶ宿物産ブランド事業

110万円

担当課：ふるさと振興課



優れた町産品を七ヶ宿ブランドとして認定し、積極的な情報発信と販売促進を支援して、商品の付加価値向上による地域経済の活性化を推進します。

■財源は町の負担金です

七ヶ宿町観光協会運営費

650万円

担当課：ふるさと振興課



観光事業の振興を図り、地域の文化、産業の発展のために事業費の一部を補助します。「わらじで歩こう七ヶ宿」、「七ヶ宿湖一周ウォーキング」等の各種イベントや観光宣伝、特産品販売等の経費にあてられます。

■財源は町の負担金です

観光施設等の管理運営

4,550万円

担当課：ふるさと振興課



観光施設等を効率的に維持するため、指定管理者制度によって管理運営を行います。

■主な経費

賑わい拠点施設	3,900万円
七ヶ宿スキー場	1,100万円
ふるさと体験交流館	1,200万円
南蔵王やまびこの森キャンプ	150万円

■財源は町の負担金です

観光施設整備等資金融資事業

1,000万円

担当課：ふるさと振興課

観光業の育成と振興を図るため、運転資金や設備資金を低利で融資しています。また、借入れ利子分の補助をします。

○観光施設設備等資金

上限額：1,000万円

■財源は町の負担金です

産業活性化助成事業

400万円

担当課：ふるさと振興課

新たな産業の創出や規模拡大、特産品等の開発や既存製品の販売促進、担い手の育成を実施するものに対して助成します。

○産業活性化助成金

上限額：200万円

■財源は町の負担金です

観光施設整備事業

2, 3 5 6万円

担当課：ふるさと振興課



観光で来町した方々が「また来たい」と思える観光地づくりを目指します。

また、南蔵王エリア散策路を整備し「やまびこの森キャンプ場」や「やまびこ吊り橋」とともに南蔵王の美しい自然を広く発信し、町の交流人口の拡大につなげていきます。

■主な経費

観光施設修繕	1 3 7万円
観光施設維持管理業務	2 4 4万円
観光施設整備	1, 9 7 5万円

■財源は県と町の負担金です

有害鳥獣対策関係事業

3, 2 5 0万円

担当課：農林建設課



有害鳥獣による農作物等の被害防止対策に取り組めます。内容は次のとおりです。

- イノシシ、ニホンザル等による被害の効果的な対策。
- 町内全域を対象とした追い払い活動。
- 狩猟免許の取得やわな、猟銃、電気柵購入への補助金交付。
- 複合柵の設置推進。
- 有害鳥獣解体施設の建築設計業務委託。

■主な経費

南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会	1, 0 6 2万円
電気柵、わな等に対する補助金	6 0 0万円
有害鳥獣対策事業	2 3 4万円
有害鳥獣解体処理施設設計業務	
複合柵購入事業	

■財源は国と県と町の負担金です

日本型直接支払交付金事業（中山間直接支払、多面的機能支払）

2, 1 3 4 万円

担当課：農林建設課

農業生産活動に引き続き取り組み、農地を守り荒廃農地を無くし、農道の補修や水路の維持管理、農村景観の維持保全を進めます。

○中山間地域等直接支払交付金

- ・ 交付対象農地：172.1ha
- ・ 交付金単価：緩傾斜 8,000 円 / 10a
急傾斜 21,000 円 / 10a
- ・ 活動内容：耕作放棄地の発生防止、機械の共同利用、鳥獣害対策等

○多面的機能支払

- ・ 交付対象農地：187.1ha
- ・ 交付金単価：10a 当たり 3,000 円（田）
- ・ 活動内容：水路の泥上げ、農道、水路の維持管理等



■主な経費

交付金 2, 1 3 4 万円

■財源は国と県と町の負担金です

農地中間管理機構関連農地整備事業（県営七ヶ宿東部地区・西部地区）

3, 5 7 0 万円

担当課：農林建設課

生産性の向上や用水の安定供給、維持管理の軽減を図ることにより、農業経営の安定化を推進することを目的として、農地整備事業を実施します。

○令和3年度の事業内容

- ・ 関地区の八合分区と萩崎分区、湯原地区の田掘分区は区画整備工事を実施します。
- ・ 一時利用地指定の換地業務を実施します。
- ・ 他の分区は詳細設計を引き続き実施します。
- ・ 中心経営体へ農業経営指導を実施します。

○ほ場整備 6分区 45.1ha

- ・ 七ヶ宿東部地区（沼ノ内、萩崎、八合、原道上）
- ・ 七ヶ宿西部地区（田掘、追分川根）



■主な経費

委託業務、負担金 3, 5 7 0 万円

■財源は国と県と町の負担金です

良質米生産推進事業

109万円

担当課：農林建設課



(NDVI による撮影した峠田地区の小崎ほ場の写真)

販路拡大やお米の単価向上を図るため土壌分析や積算温度計測により良質米が生産されるほ場環境の確立を図り、七ヶ宿産米のお米をおいしくする取り組みを行います。

■主な経費

委託業務 109万円

■財源は県と町の負担金です

農林業生産者育成事業

600万円

担当課：農林建設課

園芸作物の振興のため引き続き農業普及指導員の栽培指導研修会は継続していきます。

そのほか、農林業生産者育成補助金で町民や新規就農者・認定農業者のそれぞれに対し、各事業の条件にあった補助金を助成します。

■主な経費

農林業生産者育成補助金 600万円

■財源は町の負担金です

農業次世代人材投資事業

450万円

担当課：農林建設課

新規で農業を始める方に対し、農業を始めてから経営が安定するまでの最長5年間、交付金を支給し就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。

■財源は国の補助金です

林業振興関係事業

5,798万円

担当課：農林建設課



森林整備計画と森林経営計画に則り、適切な森林整備の実施と森林の公益的・多面的な機能の発揮を図るため森林整備を実施します。

また、森林の循環及び林業事業の振興に資するため、木材チップ生産施設へ指定管理を行います。



■主な経費

町有林保育事業 1,882万円

森林・林業活性化業務関係 530万円

木材チップ生産施設指定管理 700万円

森林経営計画策定推進補助金 550万円

道ばた林業推進補助金 200万円

林道維持管理事業 136万円

■財源は国と県と町の負担金です

3

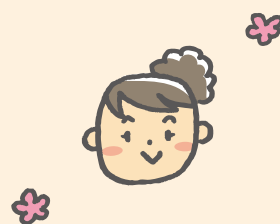
人づくり



子どもから大人まで心と身体を豊かに育むまちづくり



- 学校教育
- 生涯学習
- スポーツ・レクリエーション



社会教育事業の推進

374万円

担当課：教育委員会



豊かな風土と歴史に培われた文化を基盤として、町民誰もが心豊かに生涯にわたって学習することができる機会を提供し、その成果を適切に生かせる生涯学習社会の実現に努めます。

■主な取り組み

- ・子育て支援講座（家庭教育事業）
- ・親子ふれあい教室（青少年教育）
- ・ジュニアリーダー関係事業（青少年教育）
- ・成人式、成人講座（成人教育事業）

■主な経費

講師謝礼等	74万円
消耗品・郵便代等	70万円
委託業務・使用料等	230万円

■財源は町の負担金です

生涯学習推進体制の整備

2,936万円

担当課：教育委員会



子どもから高齢者まで、様々な興味・関心に幅広く対応するため、だれもが心豊かに学習できる環境の整備を心がけております。各地区の分館の整備や地域の特性を踏まえた生涯学習体制に努めます。

■主な経費

社会教育団体への補助	38万円
図書の新書購入	75万円
地区分館の改修工事等	1,375万円
社会教育施設の維持費	1,448万円

■財源は施設使用料と町の負担金です

体育施設の維持管理

263万円

担当課：教育委員会



町民グラウンドにはナイター利用も可能な野球場、陸上トラック、テニスコートが配置されています。

■主な経費

体育施設消耗品、光熱水費	232万円
環境整備等委託業務	31万円

■財源は町の負担金です

豊齢者大学とNO！ぽっち運動

49万円

担当課：教育委員会



高齢者の孤立対策と生きがいづくりを目的とし、お互いの親睦を深めるとともに、生涯にわたって学習できる機会の提供に努めます。

■主な取り組み

- ・各種講座の開催
- ・各種クラブ活動及び研修
- ・高齢者世帯へのお手紙運動

■主な経費

豊齢者大学	45万円
NO！ぽっち運動	4万円

■財源は町の負担金です

芸術文化活動の振興

85万円

担当課：教育委員会



町内で活動している芸術文化活動の成果を披露する機会を提供し、団体の活性化並びに仲間作りを図り、ふるさと祭り等を開催します。また、県や関係機関が提供する芸術プログラムを活用し、優れた芸術文化に親しむ機会を設けます。

■主な経費

公演委託業務	40万円
ふるさと祭り補助金	45万円

■財源は県と町の負担金です

鹿児島県宇検村児童との交流事業

397万円

担当課：教育委員会



児童が奄美地方の自然や歴史を体験、宇検村児童と交流することで仲間づくりや協調性を養います。

■主な経費

児童の交流事業に対する補助 (本年は2学年分)	397万円
----------------------------	-------

■財源は町の負担金です

町民体育大会の開催

45万円

担当課：教育委員会



第49回町民体育大会を開催します。

保育所や小中学校、高校生も参加し、町民の世代間交流を進め、明るく元気な大会を目指します。

地区対抗種目も用意し、楽しくも熱い戦いが繰り広げられますので、みなさんの参加をお待ちしています。

■主な経費

開催経費	45万円
------	------

■財源は町の負担金です

水と歴史の館の運営

1,204万円

担当課：教育委員会



町の歴史文化の発信基地としての役割を果たすため、文化財や水とダムに関する資料を収集、保管、活用し、後世に伝える企画展や歴史学講座などを開催します。更に施設の老朽化に対応すべく施設維持にも努め、来町者に親しまれる施設をめざします。

■主な経費

管理運営費	840万円
企画展・特別展等	40万円
ポーチ・玄関タイル修繕	294万円

■財源は入館料と町の負担金です

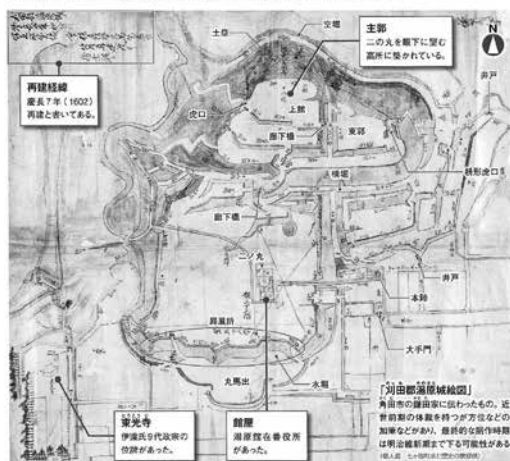
文化財の保護活用

81万円

担当課：教育委員会

陸奥と出羽の国境に眠る城

伊達氏が領国内の軍事拠点として重視していた、七ヶ宿の街道沿いに築かれた。最近の調査で、技巧的な造りや歴史的な位置づけが再評価されつつある。



歴史と文化に親しむ機会をつくり、貴重な町の財産を守ります。

■主な経費

文化財保護委員報酬、消耗品等	18万円
文化財整備保存	63万円

■財源は町の負担金です

関保育所の運営

6,926万円

担当課：教育委員会



集団生活の中で、子どもたちの社会性、協調性、創造性などをはぐくみ、基本的な諸能力を伸ばし、心身ともに健康な成長を達成できるように調和のとれた保育に努めています。

平成28年度から保育料を完全無料化し、子育て世代の負担軽減や移住定住の促進を図ります。

○令和3年度の入所予定者

関保育所（認可保育所） 29名（定員50名）



■主な経費

人件費	4,545万円
園児健診費用	21万円
施設の管理運営費	1,611万円
給食関連経費	315万円
備品購入	49万円

■保育料無料化相当額

844万円

■財源は県と町の負担金です

放課後児童クラブ

4 6 3 万円

担当課：教育委員会



放課後と長期休業中に運営し、共働きのご家庭など日中お留守の家庭教育をお手伝いします。子育て環境の充実と子ども同士のコミュニケーション能力などを向上させ、児童の健全な育成を図ります。

■主な経費

運営委託業務	4 5 6 万円
消耗品等	5 万円
保険料	2 万円

■財源は国と県と町の負担金です

学校支援員配置事業

3 0 1 万円

担当課：教育委員会



小学校の児童へのきめ細やかな教育支援を実施するため支援員を配置します。

■主な取り組み

複式学級での教育支援等

■主な経費

人件費	3 0 1 万円
-----	----------

■財源は町の負担金です

寺子屋と土曜学習会

8 5 万円

担当課：教育委員会



児童の学力や体力の向上を目指し、夏季休業期間に体験活動や、勉強会を開催します。

中学生を対象に、7月から1月の土曜日に計20回程度、学習会を開催します。塾講師による生徒の学力にあわせた個別指導を行い、受講料は無料としています。

第1志望校合格率100%を目指します。

■主な経費

塾講師派遣委託業務	8 3 万円
-----------	--------

■財源は町の負担金です

スポーツ活動の普及

1 5 5 万円

担当課：教育委員会

町民のみなさんにスポーツへの関心や理解を深めてもらうため、スポーツ推進委員と社会体育推進員に行事の企画立案や検討など、スポーツの普及と楽しさを伝える役割を担っていただいています。

また、多くの人が運動の機会を得られるように宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭七ヶ宿町大会を開催し、町民のスポーツを通じた親睦を深めます。

■主な経費

スポーツ推進委員報酬	3 0 万円
社会体育推進員委託業務	2 4 万円
その他活動旅費、保険料	5 万円
ヘルシー大会	1 5 万円
町体育協会補助金	8 1 万円

■財源は町の負担金です

国際化社会適応の推進

561万円

担当課：教育委員会

①外国語指導助手配置

小中学校の児童生徒への生きた外国語指導のため、外国語指導助手（ALT）を配置し、学校教育に加え、社会教育とも連携した国際交流を進めます。

②小学校外国語教育導入事業

小学校1年生より外国語教育を導入します。小学校生活6年間の中で英会話を中心としたコミュニケーション能力の向上と、グローバルな視点から物事を考えられる児童の育成に努めます。

■主な経費

委託業務 561万円

■財源は町の負担金です

学校給食の提供

3,435万円

担当課：教育委員会

町学校給食共同調理場では町内小中学校の児童生徒へ、地元食材を利用した安全な給食を提供しています。効率の良い運営を目指して、調理や配送、施設点検などの業務を民間に委託しています。

給食費は保護者負担金を無償化し、子育て環境の向上と子育て世代の移住定住の促進を図ります。

■主な経費

食材購入費等 996万円

給食調理業務 1,334万円

管理運営経費 1,105万円

■給食費無料化相当額 408万円

■財源は町の負担金です

自慢の学校づくり推進事業

287万円

担当課：教育委員会



町の特色や課題に対応した教育活動を行うことで、児童生徒の生きる力と教員の指導力を向上させ、児童生徒及び町民全員が誇れる学校づくりを目指します。

■主な経費

七ヶ宿小学校 167万円

七ヶ宿中学校 120万円

■財源は町の負担金です

スクールバス運行事業

1,298万円

担当課：教育委員会



児童生徒の安全や移動手段の確保、部活動の移動における保護者負担の軽減を図るため、スクールバスを運行します。

■主な経費

運行委託業務 707万円

自賠責保険料等諸経費 29万円

車検等整備、修繕費 267万円

その他燃料費、消耗品 295万円

■財源は町の負担金です

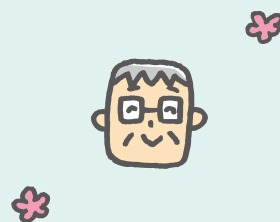
4

環境づくり

豊かな環境のもと快適に生活できるまちづくり



- 住宅
- 道路
- 公共交通
- 上下水道
- 交通安全
- 防災・防犯
- 環境保全
- 循環型社会



七ヶ宿ダム自然休養公園管理事業 1,700万円

担当課：ふるさと振興課



水源の町のシンボルである七ヶ宿ダム自然休養公園の管理を行い、運動広場の除草や遊具の点検等、施設全体の安全確保を図ります。

また、今年度は屋外トイレの洋式改修工事を行い、子どもから高齢者まで利用しやすい環境を整備します。

■主な経費

公園施設管理委託業務	605万円
公園環境整備委託業務	50万円
トイレ改修工事	

■財源は使用料と町の負担金です

交通安全の推進 129万円

担当課：ふるさと振興課



交通安全意識の向上のため、町民総ぐるみ運動や街頭指導キャンペーンを行うとともに、安全運転者講習会等を実施し、交通安全の推進を図ります。

また、高齢者安全運転支援装置取付補助金を設置し、高齢者の運転による自動車事故防止を図ります。

■主な経費

白石地区交通安全協会七ヶ宿支部補助金	93万円
町交通安全母の会連合会補助金	5万円
高齢者安全運転支援装置取付補助事業	15万円

■財源は県と町の負担金です

町営バス運行事業

4,672万円

担当課：ふるさと振興課



みなさんの通学や通院など生活の足として、七ヶ宿街道線、七ヶ宿長老線、七ヶ宿白石線の3路線のほか、七ヶ宿町役場と公立高畠病院、公立置賜総合病院を結ぶ乗合タクシーを毎週水曜日に運行し、利便性の向上を図っていきます。



■主な経費

運転管理委託業務	3,630万円
燃料費	438万円
車両等修繕料	393万円

■財源は使用料と県と町の負担金です

防犯体制の強化

197万円

担当課：総務課



◀防犯ブザー

町の防犯対策の向上を図るため、七ヶ宿町防犯協会に補助金を交付します。

また、夜間の事故や犯罪を未然防止するための対策として、防犯灯の適切な設置を行うとともに、維持管理を行います。

■主な経費

防犯灯の電気料・修繕料	129万円
防犯灯の維持管理費	46万円
負担金・補助金	6万円

■財源は町の負担金です

選挙に関する経費

1,039万円

担当課：選挙管理委員会



令和3年度は、衆議院議員選挙、県知事選挙が執行される予定です。

投票日当日に投票できない方は、投票日前でも投票できる期日前投票制度がありますのでご利用ください。

よりよい暮らしのために、大切な1票を投じましょう。

■主な経費

衆議院議員選挙	596万円
県知事選挙	360万円

■財源は国と県の委託金です

防災体制の充実 7,271万円

担当課：総務課

火災や地震等の自然災害、救急体制に万全の体制で備えるため、消防団員への報酬と仙南地域広域行政事務組合に負担金を支出するほか、老朽化した消防ホース格納庫や消火ホース等の更新、軽トラックの購入など消防団員の装備充実を図ります。

東日本大震災以降、令和元年東日本台風等の大雨による土砂災害など自然災害が多く発生していることから、町民の安心・安全を確保し、防災機能の強化を図ることを目的に、自治会単位で行う自主防災活動事業に対し、補助金を交付します。

また、万が一の災害に備え、感染症対策を含めた備蓄品を購入します。



■主な経費

消防団員報酬等	491万円
仙南地域広域行政事務組合負担金	4,243万円
消防ホース更新・軽トラック購入	525万円
防災無線保守点検業務	223万円
自主防災組織補助金・除排雪助成金	82万円
備蓄品等購入	220万円

■財源は県と町の負担金です

水源地保全事業 14万円

担当課：町民税務課



宮城県民183万人のみずがめである七ヶ宿ダムを抱える町として、不法投棄対策監視連絡員が不法投棄されやすい地域等の定期的な巡回パトロールを行います。

また、七ヶ宿町廃棄物等不法投棄防止対策連絡会議を中心に関係機関と協力して不法投棄防止対策、不法投棄物の回収を行います。

■主な経費

不法投棄監視委託業務	14万円
------------	------

■財源は町の負担金です

町道等の維持管理・除排雪

1 億 3 6 万円

担当課：農林建設課



○道路・橋梁等の維持管理

人や物の移動が安全で円滑に行われるよう道路機能の維持に努めます。

- ・管理町道 90 路線
- ・管理総延長 108.7km

■主な経費

町道・橋梁等の維持管理	5,304万円
除排雪	4,732万円

■財源は国と町の負担金です

○除雪・排雪

生活路線、バス路線が雪の影響を受けず安全に通行できるよう除雪作業を行います。

また、公共施設等においては状況に応じて排雪を行います。

- ・除雪実施町道 81 路線
- ・除雪総延長 51.9km

簡易水道管理事業

5,426万円

担当課：農林建設課



○安心・安全・安定供給する水道

施設の適正な管理と水質検査や放射性物質検査を行い、おいしい水道水を供給できるよう努めます。

○水道を安定供給のための工事

平成 28 年度に策定した事業基本計画に基づき、各地区ごとに優先順位を付けて設備の更新を行います。令和 3 年度は滑津浄水場の改修工事を行い、安定した水道水の供給に努めます。

■主な経費

滑津浄水場電気計装設備改修工事	
地方公営企業法適用移行業務	
施設等維持管理業務	905万円
施設維持修繕費	150万円
水質検査費用	640万円

■財源は国と町の負担金です

下水道施設管理事業

4,890万円

担当課：農林建設課



○水源を守る下水道

施設の長寿命化を図るため、平成29年度よりストックマネジメント計画を策定し、事業を実施しています。老朽化した機械・設備を計画的に改修・修繕することにより、維持経費を抑えるのが目的です。今後も、施設の計画的な維持管理を行うため、点検調査を実施します。

また、水質管理にも注意をはらい、ダム上流の町としての使命を果たします。



■主な経費

ストックマネジメント計画事業

地方公営企業法適用移行業務

施設維持管理委託業務 1,747万円

■財源は国と町の負担金です

町営住宅の整備・管理と住宅環境の向上

6,908万円

担当課：農林建設課

○地域担い手づくり支援住宅の建築

町外からの地域の担い手となる子育て世帯の定住促進を図ります。

○街なみ景観整備事業

かやぶき屋根やバリアフリーの改修、太陽光パネルやエコキュートなどの省エネ設備の改修費用を一部助成します。

○住みたい住宅応援事業

新築住宅や二世帯住宅へのリフォーム、空き屋解体や空き家の家財処分に要した費用の一部を助成します。

○空き家再生モデル事業

空き家を改修したモデルハウスを活用し、シェアオフィスやワーケーション等の希望者を呼び込むことで関係人口の拡大を推進するとともに、空き家の荒廃を防ぎ、各地区の保全と地域の活性化にも繋げていきます。



■主な経費

町営住宅整備事業等

街なみ景観整備事業 300万円

住みたい住宅応援事業 600万円

耐震改修工事助成事業 73万円

耐震診断調査助成事業 14万円

■財源は使用料と国と町の負担金です

5

つながりづくり

地域みんなで支え合うまちづくり



- 地域コミュニティ・協働
- 行財政運営



元気な地域づくり事業

450万円

担当課：ふるさと振興課



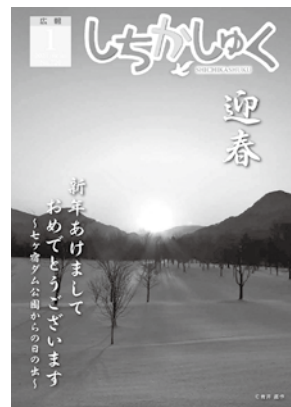
各地区の地域づくり委員会が主体となり、地域の課題解決や交流促進、空き家利活用を図る取り組みなどの地域づくり事業に交付します。自主的な住民の話し合いで地域づくり計画に基づく事業に取り組み、安心して生活できる地域を目指します。

■財源は町の負担金です

広報しちかしゅくの発行

239万円

担当課：ふるさと振興課



分かりやすく見やすい広報紙づくりをモットーに、様々な活動を通して頑張っているみなさまの様子をご紹介します。広報紙を通し、みなさまと行政の橋渡しとなるよう情報を提供していきます。

○発行部数 毎月 800 部

■主な経費

広報紙の印刷費

239万円

■財源は町の負担金です

移住者等交流会促進事業

100万円

担当課：ふるさと振興課



移住者同士の情報交換、先輩移住者や町民の方との交流を通して定住促進や地域活動の活性化につなげます。

■主な経費

補助金

100万円

■財源は町の負担金です

宇検村友好都市交流事業

153万円

担当課：ふるさと振興課



友好都市提携協定を結んでいる鹿児島県宇検村と、相互の物産販売事業などの交流を図っていきます。

■財源は町の負担金です

6

財政状況



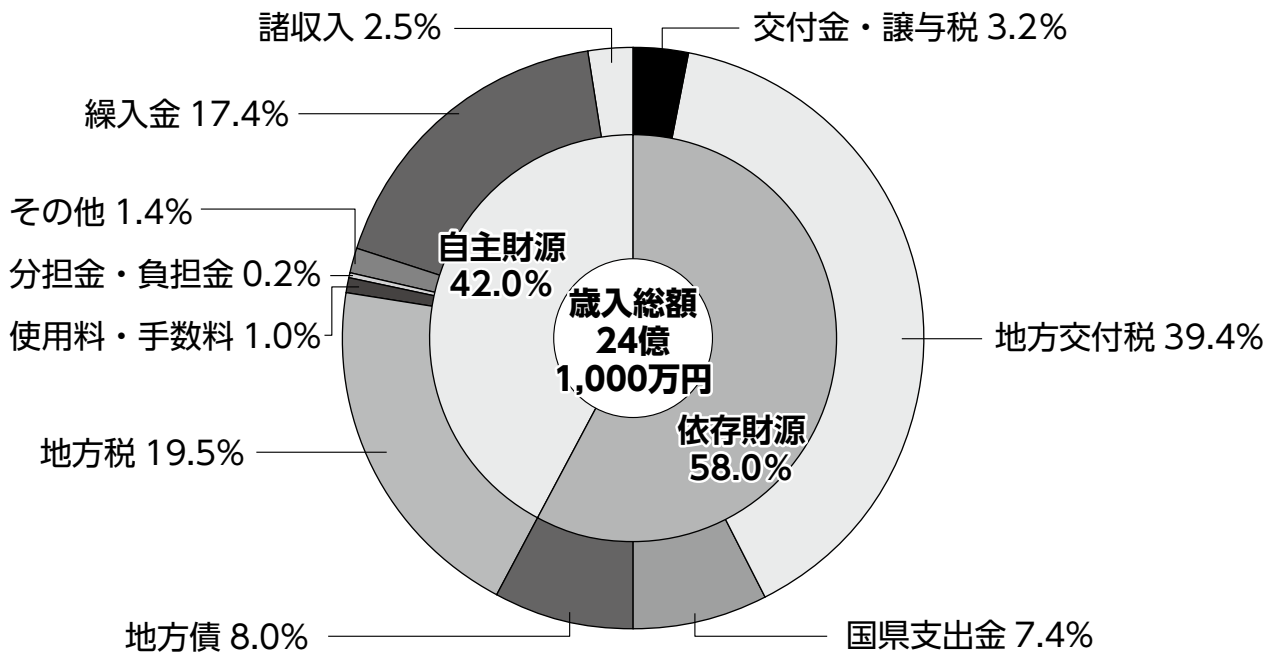
令和3年度 当初予算のあらまし

令和3年度の一般会計の総額は、24億1千万円となり、前年度と比較し1千万円の減額となっています。

歳入では、町税（2,622万円）、国庫支出金（1億837万円）が減少し、地方交付税（5,000万円）、県支出金（1,644万円）、財産収入（243万円）が増加しています。

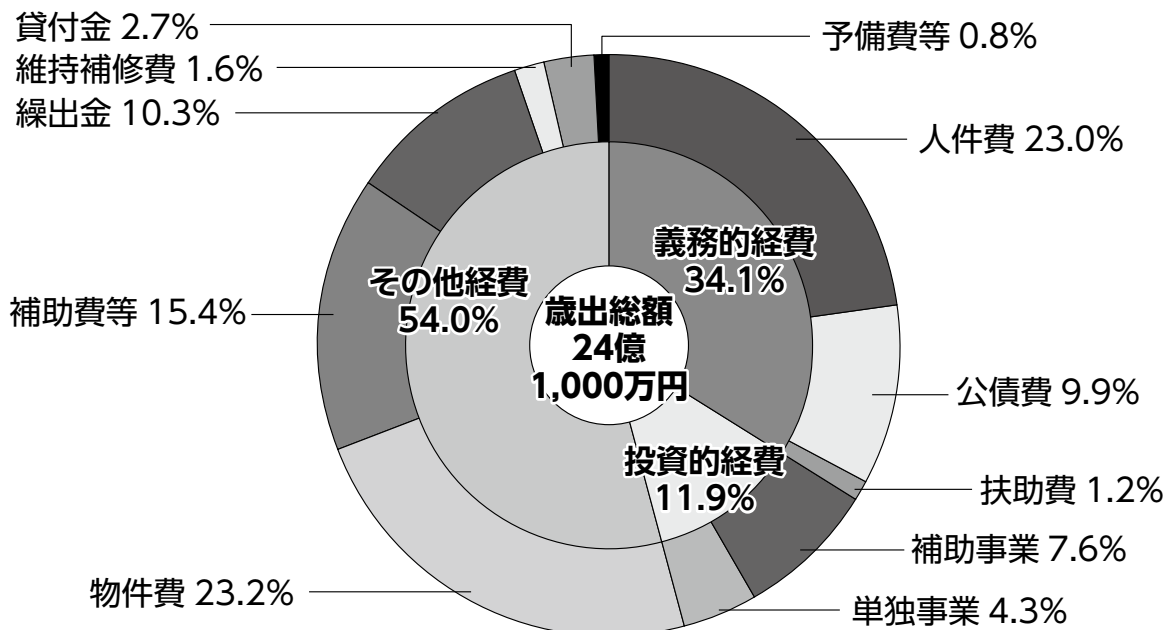
歳出は、義務的経費が予算総額の34.1%、投資的経費が11.9%を占めています。投資的経費の主な事業は、「南蔵王エリア環境整備工事」、「住宅建築工事」等となっています。

〔歳入〕



※その他とは、繰越金、財産収入、寄付金です。

〔歳出〕



※投資的経費中の単独事業欄には、決算統計上の区分として県補助事業も含まれています。

※予備費等とは、予備費、積立金、投資及び出資金です。

1 歳入内訳

歳入の区分	予 算 額	内 容
交付金・譲与税	7,781 万円	国から交付されるお金で、地方消費税交付金、環境性能割交付金などがあります。
地 方 交 付 税	9 億 5,000 万円	国が町へ交付する税をいいます。どの地域に住む住民にも一定の行政サービスを提供できるように、保障するお金です。
国 県 支 出 金	1 億 8,106 万円	国・県から町へ交付される負担金、補助金、交付金などをいいます。
地 方 債	1 億 9,360 万円	町の借金の中で、国や金融機関などから借りるお金です。
地 方 税	4 億 6,913 万円	みなさんから納めていただいた町の税金とダムなどの税金です。
使用料・手数料	2,478 万円	施設を利用するときや証明書を発行してもらうときに、支払っていただくお金です。
そ の 他	3,474 万円	前年度からの繰越金、財産収入、寄附金等です。
繰 入 金	4 億 1,957 万円	町の貯金を取り崩すお金です。
諸 収 入	5,931 万円	学校給食納入金などのお金です。
歳入合計	24 億 1,000 万円	

2 歳出内訳

歳出の区分	予 算 額	内 容
人 件 費	5 億 5,321 万円	職員の給料や議員の報酬などです。
公 債 費	2 億 3,910 万円	国や金融機関から借りたお金の返済に充てるお金です。
扶 助 費	2,809 万円	児童手当や高齢者への給付費などです。
投 資 的 事 業	2 億 8,787 万円	建物などを建設するためのお金です。
物 件 費	5 億 5,982 万円	消耗品、光熱水費、業務委託料、郵送料、電話料、備品購入費などです。
補 助 費 等	3 億 7,420 万円	各種団体への補助金や交付金、謝礼などです。
繰 出 金	2 億 4,802 万円	一般会計から特別会計などに支払うお金です。
維 持 補 修 費	3,832 万円	公共施設などを補修するためのお金です。
貸 付 金	6,536 万円	地域の振興を図るため、現金の貸付を行うお金です。
予 備 費 等	1,601 万円	予想できない支払いが生じた時に充てるためのお金です。
歳出合計	24 億 1,000 万円	

3 特別会計内訳

特別会計名	予 算 額	対前年比	増減の理由
国民健康保険特別会計(事業勘定)	1 億 8,300 万円	0.8%	
国民健康保険特別会計(直診勘定)	9,900 万円	△ 13.8%	職員数の変更により人件費が減少しました。
簡 易 水 道 特 別 会 計	8,800 万円	29.4%	滑津浄水場の基盤工事等により工事請負費が増加しました。
町 営 バ ス 特 別 会 計	4,900 万円	△ 4.9%	
下 水 道 特 別 会 計	1 億 1,800 万円	△ 8.7%	
介 護 保 険 特 別 会 計	2 億 8,400 万円	△ 3.4%	
介 護 サ ー ビ ス 特 別 会 計	1,400 万円	△ 22.2%	指定管理料の変更により業務委託料が減少しました。
後期高齢者医療特別会計	2,370 万円	△ 2.5%	
七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計	1,700 万円	△ 17.9%	遊具施設整備等の完了により工事請負費が減少しました。
特別会計合計	8 億 7,570 万円	△ 2.9%	

4 町全体の家計

税を主な収入源とし、福祉や教育などの基本的な事業を行うための「一般会計」と使用料や、保険料などのその事業収入で歳出をまかない、一般会計と区分して経理するための「特別会計」を併せると・・・

一般会計 24 億 1,000 万円

+

特別会計 8 億 7,570 万円

＝

総予算額 32 億 8,570 万円

七ヶ宿町の令和3年1月31日の人口は 1,319 人、635 世帯です。

総予算額を人口で割ると…………… 1 人あたりの予算額は、約 249 万円
世帯数で割ると…………… 1 世帯あたりの予算額は、約 517 万円

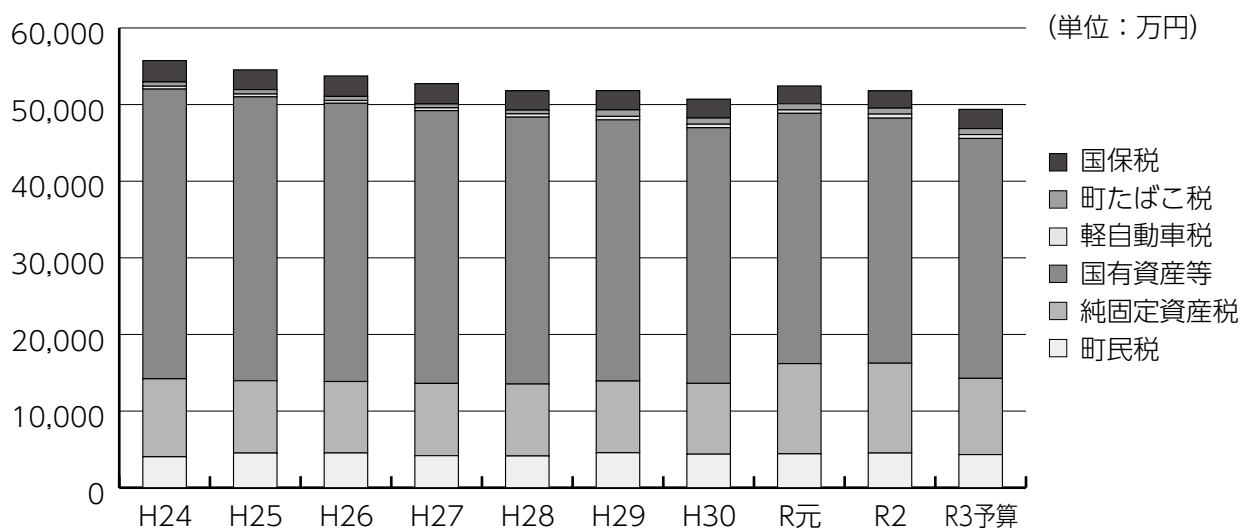
5 町税の状況

主な町税等の予算額の推移

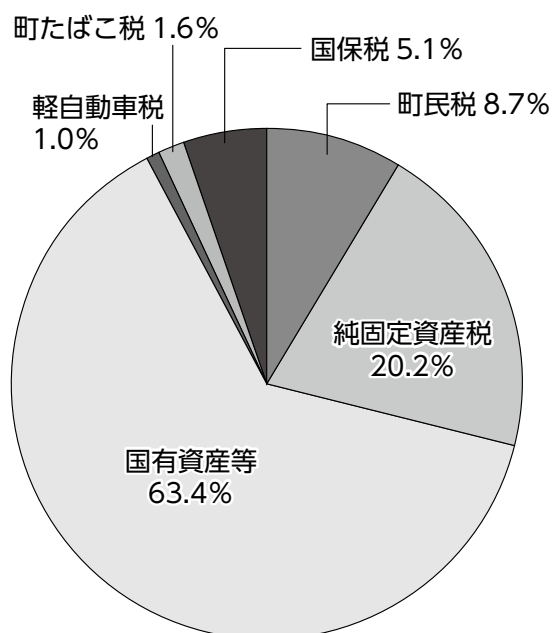
(単位：万円)

	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度予算
町民税	4,035.5	4,521.7	4,533.7	4,180.6	4,138.5	4,562.3	4,372.1	4,421.4	4,520.3	4,319.7
純固定資産税	10,177.4	9,439.5	9,325.7	9,429.1	9,389.3	9,359.0	9,242.1	11,776.2	11,726.2	9,948.8
国有資産等	37,807.0	37,046.7	36,309.6	35,594.3	34,830.0	34,086.9	33,362.7	32,658.8	31,974.6	31,309.5
軽自動車税	372.3	368.3	364.8	370.8	430.9	449.3	459.0	443.3	532.0	506.7
町たばこ税	555.1	581.0	529.6	502.4	492.8	852.2	813.0	812.3	782.4	782.1
国保税	2,789.3	2,577.9	2,672.5	2,651.0	2,514.6	2,506.8	2,462.0	2,319.9	2,256.5	2,505.3
計	55,736.6	54,535.1	53,735.9	52,728.2	51,796.1	51,816.5	50,710.9	52,431.9	51,792.0	49,372.1

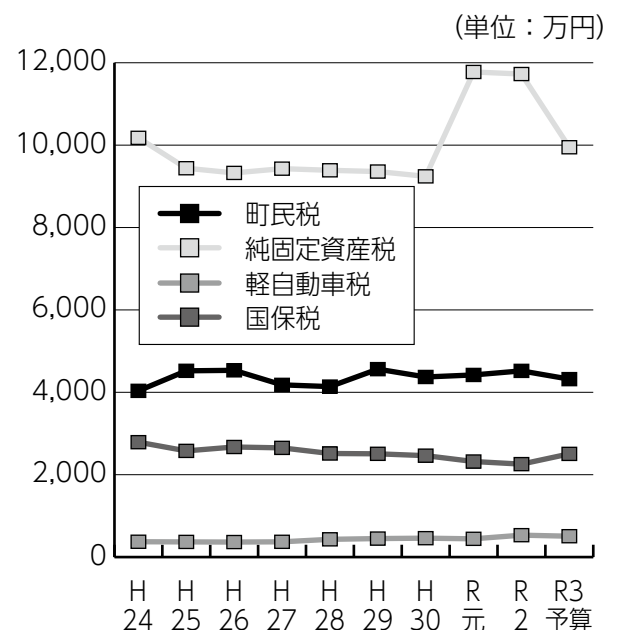
予算額の推移



町普通税の構成割合



四税の推移



※町民の皆様から収めていただく町税は、住民福祉や生活基盤整備の大切な資金として活用されています。納期内納税にご協力をお願いします。

6 地方交付税の状況

地方交付税の推移

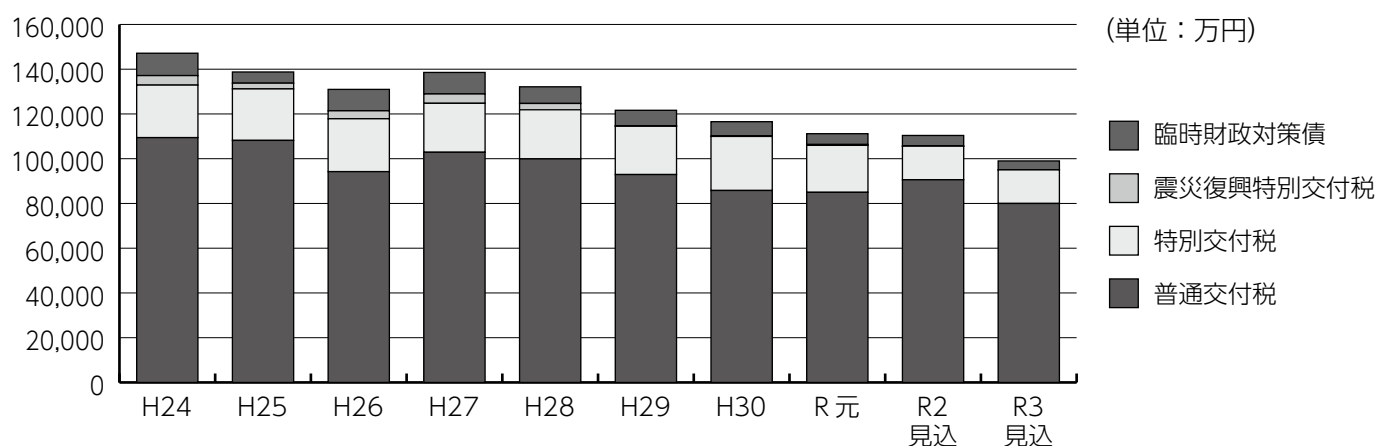
令和2年度の普通交付税については、補正係数・単位費用の改正等により、基準財政需用額が増加し、前年度より増額となりました。

令和3年度の地方財政対策においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による地方税等の減少となる中で、地方交付税の総額は、前年比9,000億円増の17兆4,000億円が確保され、臨時財政対策債は前年比2兆3,000億円増の5兆5,000億円となり、交付税だけでは財源不足を穴埋めできないため発行額を大幅に増加の見込みとなっています。

特別交付税については、災害など緊急に支出するための交付金となっており、被害等の災害復旧事業に重点的に配分されるため、大幅な増額は見込めない状況にあります。

(単位：万円)

	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和2 年度見込	令和3 年度見込
普通交付税	109,425	108,179	94,223	102,877	99,921	92,921	85,799	84,971	90,588	80,000
特別交付税	23,472	23,011	23,630	21,881	21,947	21,575	24,154	20,996	15,000	15,000
震災復興特別交付税	4,246	2,565	3,556	4,176	2,823	210	201	388	0	0
臨時財政対策債	10,000	5,000	9,570	9,620	7,450	6,930	6,382	4,822	4,798	4,000



地方債残高の推移

決算統計上における普通会計の地方債残高は、平成9年度の30億8,000万円をピークに減少に転じています。

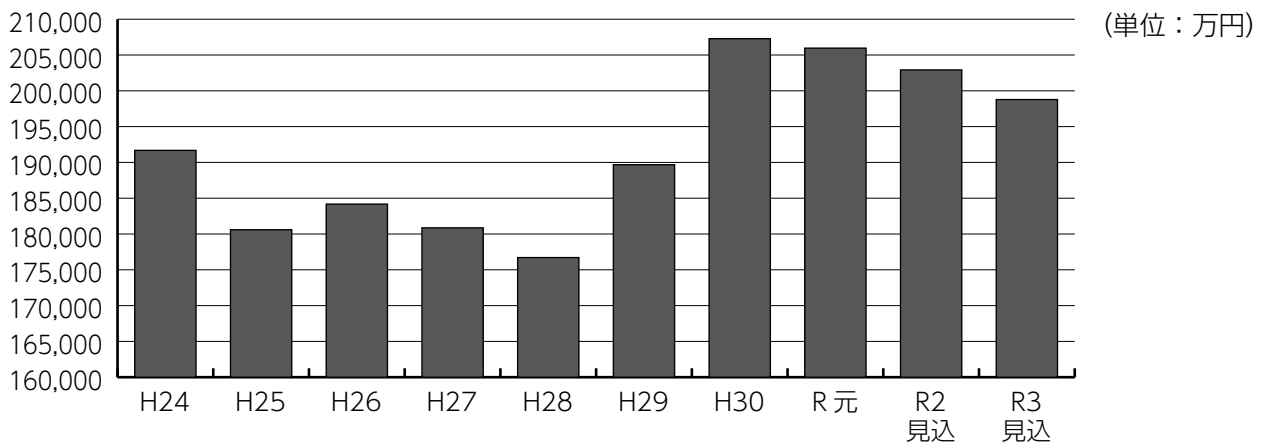
平成28年度末ではピーク時から約13億1,000万円減少したものの、平成29年度からの積極的な投資事業実施により借入額が増加しています。今後は事業終了に合わせ、減少に転じていくことが見込まれます。

なお、令和元年度決算における実質公債費比率については5.8%となっており前年度より0.7ポイント増加しています。

また、地方交付税の財源が不足した場合に発行される臨時財政対策債は地方交付税とともに大幅に増加の見込みとなっています。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源となっています。

(単位：万円)

	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和2 年度見込	令和3年 度見込
地方債残高	191,682	180,597	184,179	180,864	176,710	189,675	207,273	205,962	202,921	198,780



7 家計の状況（財政状況）

町の財政を調べるのに、一般的に決算額から「財政指数」という全国統一の基準で求めた数値を用いますが、今回は元年度の決算の数値を基に家計に置き換え次の2つで財政を見てみます。

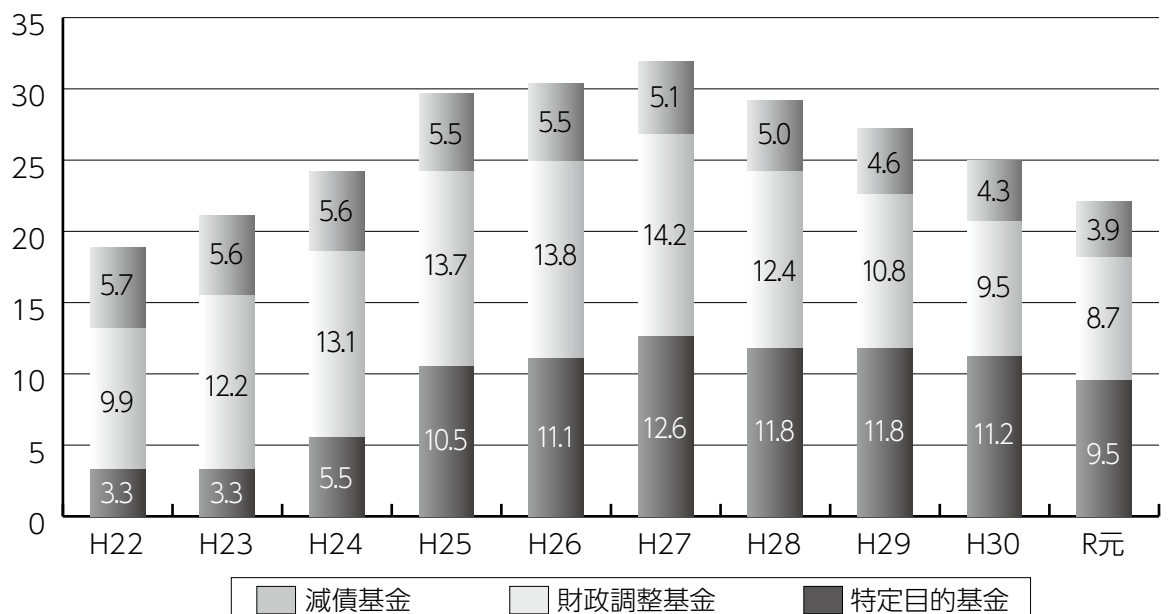
家計に置き換えると？	
ポイント①「貯金」	まちにも貯金があります。まちの貯金は「基金」と呼ばれています。大きく3つに分類し管理しています。
ポイント②「借金」	まちの借金は「地方債」と呼ばれています。長い期間使う施設の建設や、一時的に高額な支払が必要となる時借金をしています。

ポイント①「貯金」・・・ 22億946万円

まちの基金は大きく次の種類に分けて管理しています。

- ◆ 特定目的基金 …… 特定の事業に使用する目的で積み立てている貯金
- ◆ 財政調整基金 …… 毎年度のやりくり用に積み立てている貯金
- ◆ 減債基金 …………… 借金返済に充てるために積み立てている貯金

①貯金 (単位：億円)



ポイント②「借金」… 20億5,942万円

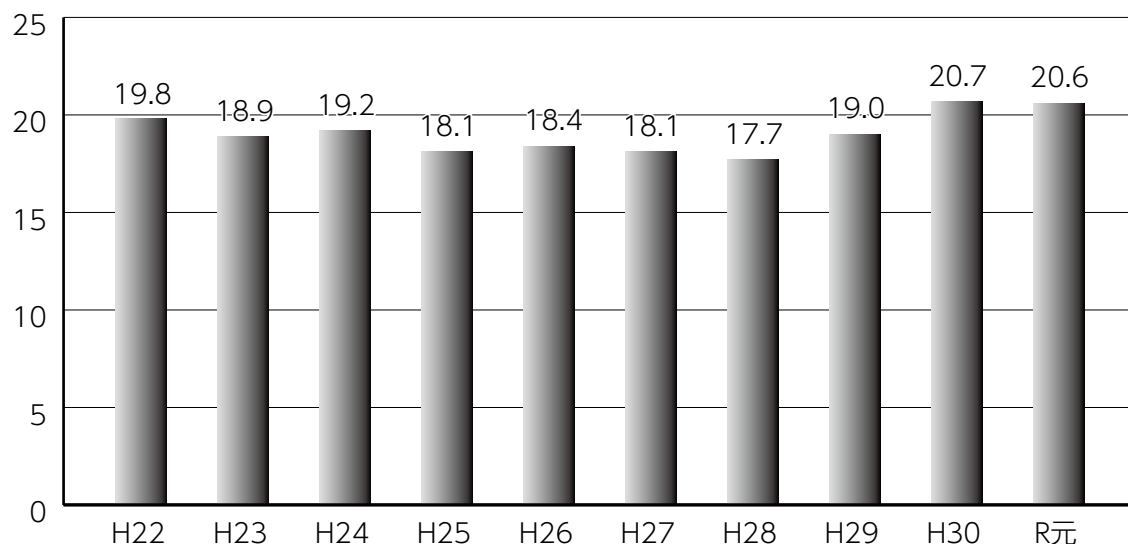
町が借金をするときは、基本的に建物など将来にわたって資産価値のあるものの経費に充てるときしか借金はしてはいけないこととされています。

以前は「借金をして建て、将来世代にも負担してもらう」という考え方から、最近は「将来の負担をできるだけ少なくする財政運営」が求められています。

借金は少ないほうが財政的に望ましいことはもちろんですが、残念ながらこの額なら大丈夫という絶対的な基準はありません。

②借 金

(単位：億円)



発 行：宮城県七ヶ宿町

〒989-0592 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関126

TEL 0 2 2 4 - 3 7 - 2 1 1 1

E-mail : shichi21@poplar.ocn.ne.jp

[https : //town.shichikashuku.miyagi.jp/](https://town.shichikashuku.miyagi.jp/)

